

## 橋下市長は市民の声を聞け！

### 3・26個人請願総行動に300人、請願書1000通

「大阪市をよくする会」と「明るい民主大阪府政をつくる会」は3月26日、個人請願総行動を大阪市役所前で展開しました。29日の市議会閉会にあたり、地下鉄・市バスの民営化、住吉市民病院の廃止、市民福祉の削減など、重要な局面を迎えての行動となりました。団体旗、手作り要求ポスター、横断幕を掲げ、市役所周辺には、新婦人、公害患者の会、赤バス連絡会、住吉市民病院を充実させる会など300人以上が参加し、1,000人を超える請願書を提出しました。



個人請願提出行動と並行して行われた、市民アピール行動では「市営地下鉄・市バスは累積赤字を解消し、毎年200億円の黒字を出している市営交通を企業に売り渡す

ことは許されない。民営化せず、一体運営を行え」、「住吉市民病院を廃止し、民間病院を誘致することを市長は発言しているが、民間病院では採算が合わない小児科、産婦人科は減っている。7万筆を超える署名にこたえ、市の責任で現地建て替えを」、「赤バス廃止が決まり、代替策も明らかになっていない。都会で買い物や病院にも行けない交通難民が生み出されている。大阪市は市民の足を守れ」の切実な市民の要求が寄せられました。国民健康保険料の値上げや福祉施設への補助金の削減など、市民の要求に背を向け、悪政の限りを尽くす橋下市長に対する市民の怒りは大きく広がっています。



## 3・14菜の花行動、100人のランチタイムパレード！

3月14日大阪総行動に大阪労連女性部は、中之島剣先公園で意思統一集会の後、12時すぎから北浜オフィス街～御堂筋菜の花ランチタイムパレードを行い100人が参加しました。

自治労連、年金者、全国一般、福祉保育、全司法、母親連絡会、新婦人、パート・非常勤連絡会と今年は、JAL争議団3人も加わり、菜の花や手作りプラカードで華やかに飾りたて、『原発ゼロ・憲法をいかにしてジェンダー平等を』の横断幕を掲げ元気にパレードしました。午後からは、TV局や新聞社などマスコミ関係と女性団体に要請行動に30人がとりくみ、マスコミには女性の人権を守り公正な報道をするよう申し入れました。要請後の報告集会では、今年はじめて36協定を結んだというテレビ局もあること、また、毎年要請をしていることでマスコミの対応も変わってきていることなどを交流しました。



**変えよう職場・地域と政治、勝ちとろう賃金・雇用・くらしの改善**